

おすすめ本紹介



ア

5 番の棚



イ

6 番の棚
海外文学

『バッテリー』
あさのあつこ作
(教育画劇)

『バッテリー』はさまざまにメディア化された作品ですが、原作を読んでみたことがありますか？

『バッテリー』の魅力は登場人物たちの描き方です。

プライドが高く、人に頼ることをよしとしない天才ピッチャーの原田巧、病弱ながら純粋な弟の青波、巧とバッテリーを組むことになるおおらかなキャッチャー永倉豪。野球を通して描かれるプライドとコンプレックスの心情描写にきっと心揺さぶられる、さわやかな青春小説です。森の図書館には実写映画版DVDもありますので、読んでから見るのも、見てから読んでみるのもおもしろいかもしれませんね！

『ファンタジーエン 秘密の図書館』
ラルフ・イーザウ作 酒寄進一訳
(SB クリエイティブ)

ミヒヤエル・エンデ作『はてしない物語』には、複数の作家が書いたスピンオフ小説があります。この『ファンタジーエン 秘密の図書館』もそのひとつです。

主人公カールは求人広告を見て古本屋のトルツツを訪ねます。なんとこの古本屋の奥は、異世界ファンタジーエンの図書館と繋がっているのです。しかし図書館の本が次々と消えるという事件が発生。カールは原因を解明しに行ったトルツツを探しにファンタジーエンへと向かうこととなります。

成長してゆく主人公や解けていく謎に、読み進める手が止まりません。この機会に、『はてしない物語』やほかの『ファンタジーエン』も読んでみては？

編集後記

こんにちは！YA担当Sです！今回はちくちくと工作をがんばってポストを作ってみました！おしやれになったかしら？これからも少しずつYAコーナーを改造していきたいと思しますので乞うご期待！

こんにちは、Tです。雪すごかったですね。皆さんの家は大丈夫でしたか？YAコーナーに、ノートを置く予定です。こちらにも皆さんのご感想などを書いてもらえたらうれしいです！ポストとノート、好きなほうに書いてくださいね！